

## 【時間割の見方】(令和6年度版－1年生用)

「基幹教育科目開講時間割枠(A表)」「基幹教育科目開講科目一覧(B表)」により、授業計画を立ててください。

A表およびB表は、基幹教育院ホームページ > 学生向け情報に掲載しています。

【基幹教育院ホームページ】<https://www.artsci.kyushu-u.ac.jp/>

- ・授業科目の選択に当たっては、必ず各自のクラスに割り当てられた科目を履修してください。授業によっては、学部学科で対象学生を指定している場合や、学生番号によりクラスを指定している場合があります。B表の「対象クラス」「備考」の欄には特に注意してください。
- ・受講する授業科目の必修や選択必修の区分、および修得単位数については、22ページ以降の「各学部・学科の履修細目」で確認してください。
- ・時間割に変更がある場合は、基幹教育院ホームページに最新版のA表・B表を掲載するので随時最新版を確認してください。

※下記は例示であり、実際の時間割とは異なります。

### 〈A表〉

所属学部・学科・クラスを確認してください。

学期を確認してください。

【前期】

月	火	水	木	金
1	文D, 理D (授業)	文D, 理D	文D, 理D (授業)	文D, 理D
2	英・AI	文D, 理D (授業)	文D	専攻教育
3	第2外国語	文D, 理D (授業)	基セミ	第2外国語
4	サイバー	総合	健スポ	英・GI
5	第2外国語 (ロシア語)	総合, 健スポ (アダプテッド)	文D, 総合 第2外国語 (日, 口)	理D (授業), 健スポ (アダプテッド), 第2外国語 (日, 口)

【後期】

月	火	水	木	金	
1	理D(授業), 第2外国語 電気英学/熱力学基礎, 概論	文D, 理D (授業)	文D, 理D 健スポ講義	理D (授業), 第2外国語	文D, 理D (授業)
2	文D		文D, 理D (授業)		専攻教育
3		第2外国語	文D, 理D (授業)		第2外国語
4	英プロ1	英プロ2	総合		身体
5	第2外国語, 総合, 健スポ, 身体	第2外国語, 総合	第2外国語, 総合	第2外国語, 総合	第2外国語, 総合

左側は春(・秋)学期,  
右側は夏(・冬)学期を表します。

〈A表〉は、各学期の各曜日・時限にどの科目を履修できるか示しています。

- ・必修科目は黄色、専攻教育科目(所属学部の開講科目)はオレンジ色の時間枠です。
- ・白い時間枠の個所は、選択必修科目、または選択科目の時間割です。
- ・灰色欄は、原則履修できない時間枠です。授業の予習・復習に充ててください。

### 〈B表〉

金曜1限 8:40~10:10												
講義コード	科目区分	科目名	学期	曜日	時限	担当クラス	開講地区	教室	事前申請	遠隔	担当教員氏名	備考
22535001	【文D・人文】	芸術学入門	前期	金	1	11-1, 2, L1-1~9, 13, 14, S1-1, 2, 6~8, 10, 11, 16~18, 21, 24, 29, 30, 32~37	伊都	遠隔	※	遠隔		
22535002	【文D・人文】	文学・言語学入門	前期	金	1	11-1, 2, L1-1~9, 13, 14, S1-1, 2, 6~8, 10, 11, 16~18, 21, 24, 29, 30, 32~37	伊都	2406	○			
22535003	【文D・社会】	地理学入門	前期	金	1	11-1, 2, L1-1~9, 13, 14, S1-1, 2, 6~8, 10, 11, 16~18, 21, 24, 29, 30, 32~37	伊都	2308	○			
22535015	【理D・数学】 専門基礎系	入門線形代数Ⅰ	春学期	金	1	L1-10, 11 11-1, 2 S1-8	伊都	遠隔	○	遠隔		
22535016	【理D・数学】 専門基礎系	入門線形代数Ⅱ	夏学期	金	1	L1-10, 11 11-1, 2 S1-8	伊都	遠隔	●	遠隔		
22535017	【理D・数学】 専門基礎系	入門線形代数Ⅰ	春学期	金	1	L1-11, 12, S1-8, 11-1, 2	伊都	2304	○			
22535018	【理D・数学】 専門基礎系	入門線形代数Ⅱ	夏学期	金	1	L1-11, 12, S1-8, 11-1, 2	伊都	2304	●			
22535019	【理D・数学】 専門基礎系	微分積分Ⅰ	前期	金	1	S1-3, 5, 9	伊都	2403+2404				
22535020	【理D・化学】 教養系	身の回りの化学	春学期	金	1	11-1, 2, L1-1~9, 13, 14, S1-1, 2, 6, 7, 10, 11, 14~18, 21(2), 24, 34~37	伊都	2407	○			
22535021	【理D・化学】 教養系	身の回りの化学	夏学期	金	1	11-1, 2, L1-1~9, 13, 14, S1-1, 2, 6, 7, 10, 11, 16~18, 21, 24, 34~37	伊都	2407	●			

〈B表〉は、開講される基幹教育科目の一覧を示しています。

〈A表〉の各時間枠を確認しながら、科目区分・科目名・開講時期・対象クラス・担当教員を確認して、所属のクラスに割り当てられた科目を選択し、学生ポータルシステム(Campusmate-J)で履修登録を間違いなく行ってください。また、事前申請欄、備考欄に科目ごとの注意事項を記載しているため、よく確認してください。

## 【重要:遠隔授業の実施と上限単位数について】

「遠隔授業」で修得した単位数のうち、卒業要件単位数に含められる単位数には上限があります。

授業全体の半数以上(例えば全15回の授業のうち8回以上)が遠隔(オンライン、オンデマンド、ハイフレックスの形式)で実施される授業が「遠隔授業」です。ただし、授業の半数未満を遠隔で実施する場合は、「遠隔授業」には該当しません。

「遠隔授業」による修得単位数が上限を超えた場合、超過した単位数は卒業要件単位数として計上されないため、よく注意してください。

例として、卒業要件単位数が124単位の学部・学科について、「遠隔授業」の上限単位数は60単位です。

※学部・学科により異なります。所属学部の学生便覧等でよく確認してください。

履修計画を立てるときは、この上限単位数を考慮して履修する科目を選択するようにしてください。

「遠隔授業」の履修に関する注意事項は以下のとおりです。

- ・「遠隔授業」としてカウントする科目には必修科目も含まれます。つまり、必修かつ「遠隔授業」である講義で修得した単位については、必然的に上限単位数に計上されます。
- ・基幹教育科目、専攻教育科目を問わず、「遠隔授業」で修得した単位は上限単位数の対象となります。したがって、基幹教育科目での「遠隔授業」修得状況によっては、専攻教育科目で修得できる「遠隔授業」の単位数に影響を及ぼします。**基幹教育科目で修得できる「遠隔授業」の単位数は、上限単位数のうち14単位を目安にしています。**
- ・「学術英語・再履修」や放送大学の科目は「遠隔授業」に該当するため、当初の履修計画より意図せず「遠隔授業」の単位数が多くなる可能性があります。

「遠隔授業」に該当する講義は、学生ポータルシステム(Campusmate-J)の履修登録・成績照会画面に表示され、「遠隔授業」の単位数を確認することができます。